

摘 録

会議名 令和7年度第5回刈谷市文化財保護審議会
日 時 令和8年3月25日(水) 午前10時00分～午前11時30分
場 所 刈谷市歴史博物館講座室
出席者 委員：山田孝、松原啓治、鷹巣純、神谷真佐子(敬称略)
事務局：石川領子(文化振興監兼文化観光課長)、鈴木隆(歴史博物館長)、
新田温子(歴史博物館館長代理)、鵜飼堅証(歴史博物館専門員)、永井
優香子(歴史博物館学芸員)、野村啓輔(歴史博物館学芸員)、堀場庸介
(公園整備課係長)

内 容

1 協議事項

(1) 令和7年度文化財保護審議会開催状況について

(事務局) 資料のとおり、全5回及び県内研修を実施した。

中止となった防火訓練については、来年度永福寺で開催できるようにお願いをする。

《委員了承》

(2) 令和7年度文化財保護関係事業実施状況について

(事務局) 資料のとおり、各事業を実施した。

【1 国指定文化保護増殖事業】

(A委員) カキツバタ群落の見学者はどのようにカウントしているか。

(事務局) 公園側と駐車場側の二か所で警備員がカウントを行っている。

【5 野田雨乞笠おどり調査報告書作成事業】

(B委員) 最近ではプライバシー保護の観点から記録映像の作成も難しくなっている。どのような考慮をしているか。

(C委員) 記録映像の作成では、児童の体操服にテープを貼るなどして、名前部分を隠し、映像に写りたくない人を判別している。

(D委員) 道具の実測図作成は非常に良いことだと思う。道具の作成方法については記録する予定があるか。

(事務局) 道具の作成方法については、令和8年度に調査を行う予定である。

【9 文化財保存事業費補助事業】

(事務局) 修復に出していた市指定文化財「地獄の絵巻物」について、修復作業が終了したため、別添資料のとおり、調査成果を報告した。

(A委員) 今回の成果はどのようなものか。

(事務局) 竹紙が使われていることと青色の成分が不明であったことである。

青色部分については、コバルトではないことが分かり、江戸後期の作品とは限らないことが判明した。

2 事務連絡

(1) 次回日程について

(事務局) 後日、紙面での日程調整を行う。《委員了承》

以上